

2025年10月26日の日曜日に下落合クリニックにて患者様向けの勉強会を開催いたしました。今回のテーマは「足を知る」でした。当日は17名の方に足を運んでいただき、職員は11名が参加いたしました。

## 勉強会内容

### 1. 「下肢血流検査(SPP、ABI)について」: 臨床工学技士 小野

透析を受けている方にとって、足の血流を定期的にチェックすることはとても大切です。

血流が悪くなると足のトラブルにつながりやすいからです。

今回の勉強会では、当院で行っている「SPP」と「ABI」という2つの検査について、わかりやすく説明しました。当院では皆さんの誕生日月にこの検査を行っています。検査後には結果の用紙をお渡ししていますので、ぜひご自身の血管の状態を確認してみてください。

### 2. 「フトケアについて」: 看護師 高梨

以前は「糖尿病になると足の状態が悪くなりやすい」と言われていました。しかし最近では、糖尿病がなくても慢性腎臓病(CKD)があるだけで足のトラブルが起こりやすくなることがわかっています。

そのため、当院に通院されている皆さまには、ぜひ日ごろから足を正しくケアしていただきたいと思います。

今回の勉強会では、足の正しい洗い方や保湿のコツを講義で説明し、実際に洗剤を泡立ててみたり、保湿クリームの適量を手に取って確認したりする実技も行いました。



### 3. 「災害伝言ダイヤル、患者情報カードについて」看護師: 中塚

当院では毎月1日(土日・祝日を除く)に、災害伝言ダイヤルの体験を実施しています。

今回の勉強会では、災害時にこの伝言ダイヤルを使う大切さや、「患者情報カード」について説明しました。

皆さんには、外出するときはいつも「患者情報カード」と、2か月に1回お渡ししている「透析記録用紙」を必ず持ち歩いていただくようお願いしています。

万が一のときのためにご協力をお願いします。



#### 4. 「災害時訓練について」: 臨床工学技士 小野

まず座学で、災害が起きたときにどう行動するか、また院内から外、近くの避難所への具体的な避難経路を、動画を使ってわかりやすく説明しました。

その後、皆さんは実際に訓練に参加していただいたことで、いかに事前の準備が大切なことを、強く実感していただけたのではないでしょうか。

災害は予告もなく急にやってきます。そのためにも、日ごろから「もしも」に備える心がけを一緒に行なっていきましょう。



避難訓練の様子